Anyty ドッキング スキャナ 3R-DOCKSCAN01
取扱説明書

1.内容物の確認

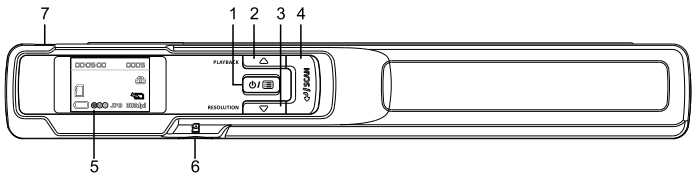
この度は弊社のドッキングスキャナをお求めいただきありがとうございます。
製品パッケージには以下の内容物が含められております。内容物をご確認ください。

- ●スキャナ部
- ●ドック部
- ●miniUSBケーブル
- ●専用ソフトケース
- ●取扱説明書兼保証書（本書）
- ●テスト用乾電池セット（単3アルカリ乾電池x6、単4アルカリ乾電池x3）
- ●MicroSDHCカード 4GB（試供品）

2.各部の名称

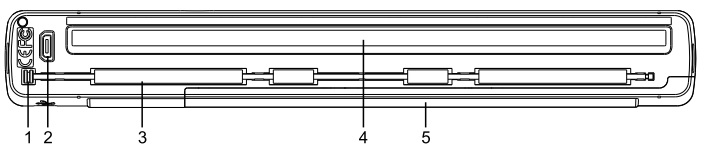
スキャナ部、ドック部の各部は以下のような名称となっております。
本説明書中でも記載の各名称で表記致します。

2.1.スキャナ部 表面



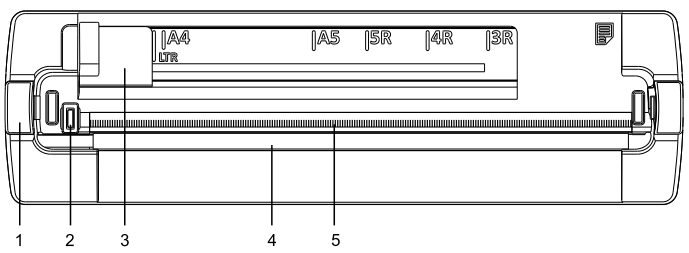
No.	名称	機能や詳細
1	電源/メニュー	電源オン/オフの操作や設定メニューを表示させるボタンです。電源オン / オフはこのボタンを2秒ほど長押ししてください
2	上ボタン/プレイバック	メイン画面ではスキャンデータをプレビュー表示するボタンです。また設定メニューでは上ボタンとして使用します
3	下ボタン/解像度	メイン画面ではスキャン解像度を変更するボタンです。また設定メニューでは下ボタンとして使用します
4	スキャン/エンター	スキャン開始前に押すボタンです。また設定メニューでは項目の決定ボタンとして使用します
5	液晶画面	スキャナの各種情報やスキャンデータのプレビュー表示をする液晶画面です
6	MicroSDスロット	スキャンデータを記録するためにこのスロットにMicroSD/SDHCカードを差し込みます ※MicroSDカードはカードの印刷面を下に向けて差し込んでください
7	miniUSBコネクタ	PCと接続する際にminiUSBケーブルを接続するコネクタです

2.2.スキャナ部 裏面



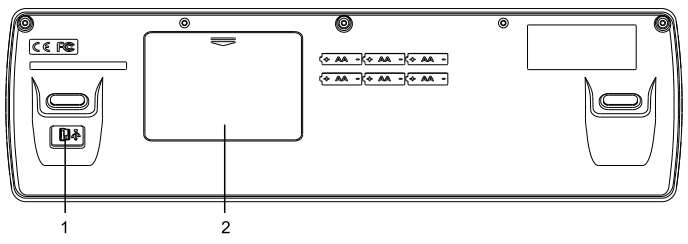
No.	名称	機能や詳細
1	検知センサー	ローラーの回転を検知するためのセンサーです
2	接続端子	スキャナ部をドック部に装着するときに接続される専用の接続端子です
3	ガイドローラー	スキャン中に原稿を抑えながら回転するローラーです
4	CISセンサ/ LEDライト	スキャン中（ガイドローラー回転中）にこのガラス面から光が点灯し、原稿で反射された光をセンサーが読み取ります
5	バッテリーカバー	スキャナ部の乾電池をセットするためのバッテリーカバーです。矢印が刻印された方向に引くと取り外す事が出来ます

2.3.ドック部 表面



No.	名称	機能や詳細
1	イジェクトボタン	スキャナ部を取り外すときに押すロック解除のボタンです
2	接続端子	ドック部へスキャナ部を装着するときに接続される専用の接続端子です
3	ガイド	原稿の幅に合わせて位置を調整するガイドです
4	ローラー	スキャン時に原稿用紙を送るために動作するローラーです
5	検知パターン	原稿がセットされたこと検出するためにドック部に印刷されているパターンです

2.4.ドック部 裏面



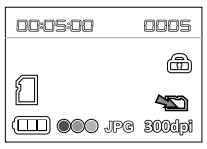
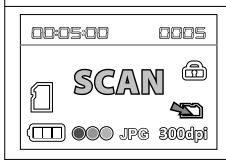
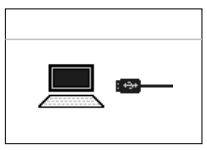
No.	名称	機能や詳細
1	miniUSBコネクタ	PCと接続する際にminiUSBケーブルを接続するコネクタです
2	バッテリーカバー	スキャナ部の乾電池をセットするためのバッテリーカバーです。矢印が刻印された方向に取り外す事が出来ます

3.画面表示について

スキャナ部には液晶画面が搭載されています。この項目では液晶画面の画面表示について記載されています

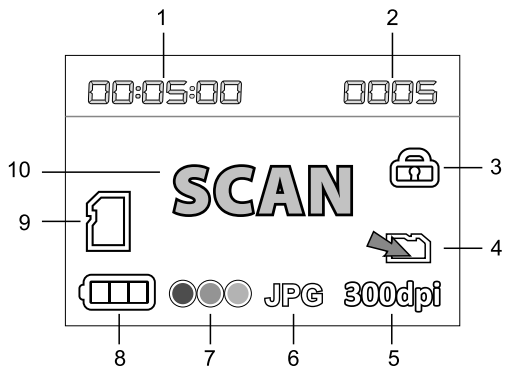
3.1.画面表示と各機能

スキャナ部の液晶画面はスキャナの状態によって次のページのように画面表示が切り替わります

表示例	名称	名称
	メイン画面	電源オンにした直後の画面がメイン画面です。メイン画面にはスキャン時の設定、バッテリーの残量などの情報が表示されています
	スキャン中	メイン画面でスキャンボタンを押すと、メイン画面の液晶中央に「SCAN」の文字が表示されスキャン実行中であることを表示します。
	プレビュー表示	メイン画面で上/プレイバックボタンを押すと直前にスキャンしたスキャンデータのプレビュー表示を行います。プレビュー表示を終了する場合は電源/メニューボタンを押してください。またスキャンボタンを押すと表示中の画像の削除が可能です。
	USB接続	スキャナ部またはドック部のminiUSBコネクタにUSBケーブルを接続すると左のような画面表示になります。スキャンデータが保存されたMicroSDカードのデータをパソコンで参照することが出来ます。 ※USB接続中にスキャンを実行することはできません。

3.2.メイン画面の表示

メイン画面のアイコンはそれぞれ以下のような情報を表示しています。



No.	名称	機能や詳細
1	時間	時間設定で設定した時間を元に現在時間を表示します
2	スキャン数	MicroSDカードに保存されたスキャンデータの数を表示しています
3	カードのロック	誤ってデータを削除しないようにMicroSDにロックをかける事が可能です。デフォルトはロックがない状態です ロックなし　ロック状態
4	USB接続	通常時はSDカードのアイコンが表示されています。USBケーブルを接続した際にPCのアイコンが点滅します
5	解像度	スキャンデータの保存解像度を表示します
6	ファイル形式	スキャンデータの保存形式を表示します
7	カラー形式	スキャンデータのカラー形式を表示します
8	バッテリー残量	セットしているバッテリーの残量を4段階で表示します。スキャナ部単体の場合はスキャナ部の単4電池の残量を、ドック部と接続されている場合はドック部の単3乾電池電池の残量を表示しています 残量あり　消耗した状態
9	MicroSD	MicroSDカードが接続されていると点灯します 認識状態　カードの空き容量がない
10	スキャン中	スキャンボタンを押すと表示されます

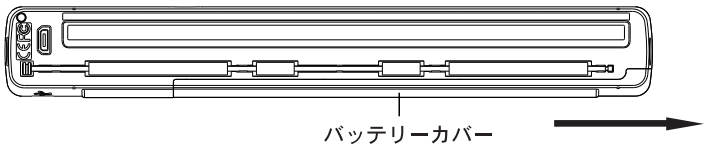
4.使用するための準備をする

本製品でスキャンを実施するために電源の乾電池と保存媒体になりMicroSD/SDHCカードをセットしてください。

（ご注意）
・この製品で使用する乾電池は
　スキャナ部　単4アルカリ乾電池　3本
　ドック部　　単3アルカリ乾電池　6本
です。
・ニッケル水素充電地などの充電地は動作電圧が異なるため使用できない場合や、使用回数が異なる事がございます。
・ 交換の際は古い電池と新しい電池を混ぜないで下さい。故障や事故の原因となる恐れがあります

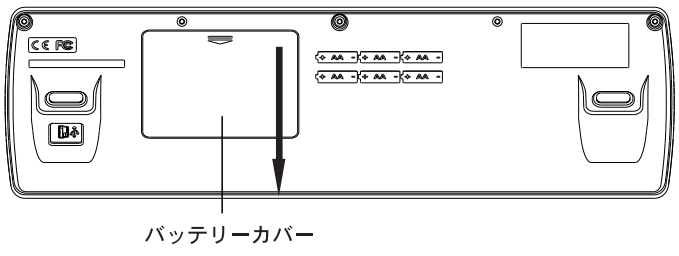
4.1スキャナ部へ乾電池をセットする

スキャナ部のバッテリーカバーを取り外し単4アルカリ乾電池を3本セットします。



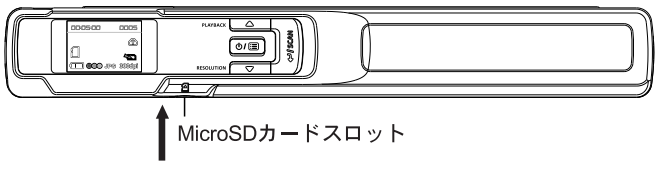
4.2ドック部へ乾電池をセットする

スキャナ部のバッテリーカバーを外側に取り外し単3アルカリ乾電池を6本セットします。



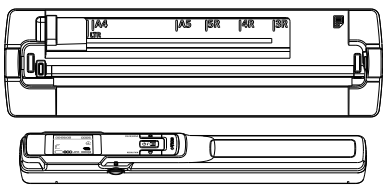
4.3スキャナ部へMicroSD/SDHCカードをセットする

スキャナ部のMicroSDカードスロットにMicroSDカードをセットします。容量などの印刷された面が下を向く方向で差し込んでください。

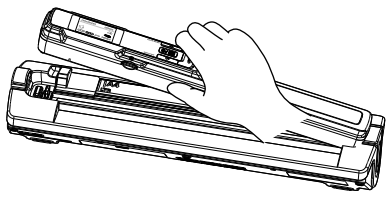


4.4スキャナ部のドック部への装着と取り外し

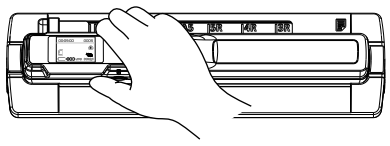
スキャナ部をドック部へ取り付けるには以下のような手順で実施してください



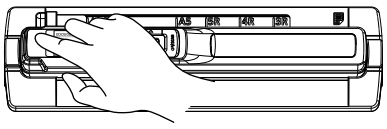
①平らな場所にスキャナ部とドック部を置きます



②ドック部右側のツメとスキャナ部右側の溝を合わせます



③右側のツメを合わせたら左側の接続端子部分にスキャナを差し込んでください。イジェクトボタンからロック音がしたら装着完了です



④取り外すときはドック左側のイジェクトボタンを押してからスキャナ部を左側から取り外してください

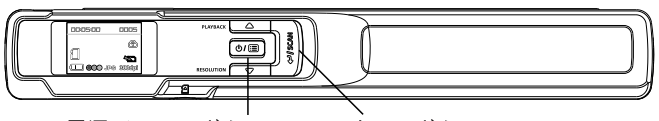
（ご注意）
・装着と取り外しは電源オフ時に、またUSBケーブルなどを取り外した上で行ってください
・右側のツメを合わせてから装着してください。無理に装着すると接続端子などが破損する恐れがあります
・正しく装着されてない場合は一度取り外し再度装着を行ってから電源オンにしてください

5.スキャンする（ハンディ部でのスキャン）

この項目ではハンディ部のみでハンディスキャナとしてスキャンを行います。スキャンをお試しになる前に項目4をご覧の上で乾電池やMicroSDカードのセットを行ってください。

5.1電源オンにする

安定した場所に原稿を設置し原稿の一番上にスキャナ部を置きます。次にスキャナ部の電源/メニューボタンを2秒ほど長押しして電源オンにしてください。メイン画面が表示されます。



電源/メニューボタン　　スキャンボタン

5.2設定を変更する（必要な場合）

スキャン設定を変更したい場合は電源/メニューボタンを再度押してください。設定メニューが表示されスキャン設定などを変更することが出来ます。各設定内容は項目7をご覧下さい

5.1スキャンする

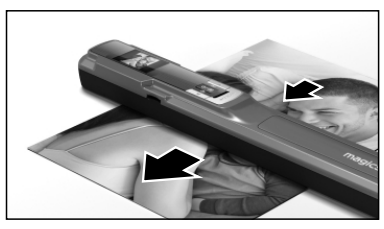
準備が出来たらスキャンボタンを1回押してください。液晶画面中央にSCANと表示されたら原稿の上から下にスキャナを動かして下さい。原稿の１番下までスキャンしたらスキャンボタンをもう押すか手を離して数秒そのままにします。液晶画面にスキャン結果が表示されメイン画面が表示されたら、１回スキャン完了です。

原稿に対してまっすぐスキャンする

※ご注意

スキャナは原稿と水平に動かしスキャン中に斜めにならないようにご注意ください。

（ご注意）
・スキャン中にERRORの文字が液晶画面に表示された場合はスキャン速度が速すぎた、スキャン中にずれてしまった等の理由でスキャンが正常に出来なかった事を表示しています。この表示が出た場合はスキャンデータは正常に保存されていないため再度スキャンを行ってください。
・スキャン中はMicroSDカードに書き込みを行っています。SCANの文字が消えるまでスキャナの電源をオフにしたりMicroSDカードを取りはずさないようご注意ください。
・セットしたMicroSDカードにスキャナでスキャンしたデータ以外のファイルが保存されている場合、正常に動作しないことがあります
・裏面のガラス面と原稿の間にできるだけスキマを作らないようにご注意ください。スキャナを傾けたり浮かせた状態でスキャンすると正常なスキャン結果が得られないことがあります。



原稿とできるだけ密着させる

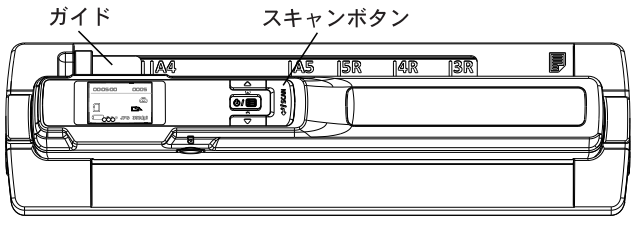
スキャナ部を傾けたり浮かさない

6.スキャンする（ドック部でのスキャン）

この項目ではスキャナ部をドック部に装着させて紙送り式のスキャナとして使用します。スキャンをお試しになる前に項目4をご覧の上で乾電池やMicroSDカードのセット、ドック部への装着を行ってください。
※この項目中はドック部にスキャナ部を装着させた状態を「スキャナ」として記載しています。

5.1電源オンにする

安定した場所にスキャナを置いてください。次にスキャナ部の電源/メニューボタンを2秒ほど長押しして電源オンにしてください。メイン画面が表示されます。



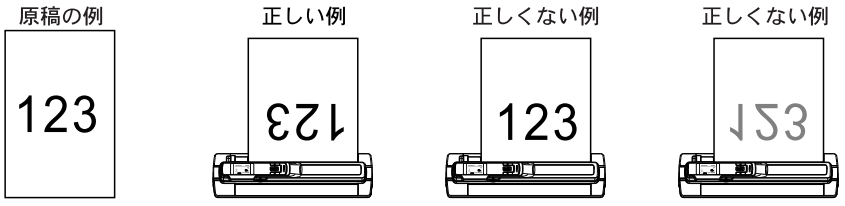
6.2設定を変更する（必要な場合）

スキャン設定を変更したい場合は電源/メニューボタンを再度押してください。設定メニューが表示されスキャン設定などを変更することが出来ます。各設定内容は項目7をご覧下さい

6.3スキャンする

準備が出来たら原稿をガイドがある側から手差しします。用紙の幅に合わせてガイドを動かしてから原稿を手差ししてください。液晶画面中央にSCANと表示され手差しした原稿がスキャンされます。原稿がスキャン下側から排出された後に液晶画面にスキャン結果が表示されます。その後メイン画面が表示されたら１回スキャン完了です。

（ご注意）
・スキャンを行う原稿について以下のような点にご注意ください
▲0.2mmを超える原稿や樹脂製の原稿はスキャンできません
▲破れている原稿や薄くやわらかい原稿は原稿の破損や紙つまりを起こす恐れがあるので使用しないでください
▲スキャン出来る最大幅は216mmです。それ以上の幅の原稿は使用できません
▲四角形でない形状のものをスキャンしないで下さい、原稿がづれて紙つまりを起こすことがあります
▲原稿の向きにご注意ください。原稿の頭の部分を先に、スキャンしたい面を表に向けて手差ししてください。



7.設定メニュー

メインメニューで電源/メニューボタンを押すと設定メニューが表示されます。ここでは各種の設定を変更、確認することが出来ます。設定項目の移動、変更は上下ボタンで行い決定はスキャンボタンで行います。メイン画面に戻るには電源/メニューボタンを再度押してください。

7.1保存カラーの変更

カラー設定を変更するには設定メニュー1番上の アイコンでスキャンボタンを押してください。上下ボタンでカラー・モノクロいずれかを選択しスキャンボタンで変更します。デフォルト設定はカラーです
※ カラー　　モノクロ

7.2保存解像度の変更

保存解像度を変更するには設定メニュー2番目の 300dpi アイコンでスキャンボタンを押してください。上下ボタンで300dpi・600dpi・900dpiを選択しスキャンボタンで変更します。デフォルト設定は300dpiです
※解像度を高くするとスキャン1回に必要な時間は長くなります。

7.3保存形式の変更

保存形式を変更するには設定メニュー3番目の JPG アイコンでスキャンボタンを押してください。
上下ボタンでJPEGかPDFを選択しスキャンボタンで変更します。デフォルト設定はJPEGです。
※解像度を高くするとスキャン1回に必要な時間は長くなります。

7.4ファイルロックの変更

誤ってスキャンしたデータを削除しないようにファイルにロックを掛けることが出来ます。設定を変更するには設定メニューの4番目の アイコンでスキャンボタンを押してください。ロックを掛けるか掛けないかを上下ボタンでを選択した後にスキャンボタンを押し、チェックマークを選択すると設定を変更します。デフォルト設定はロックなしです
※ロックした場合でもMicroSDカードをフォーマットする場合などは削除されることがあります。
※ ロックなし　ロックあり

7.5内蔵時計の設定

スキャンデータの作成日時を記録するために内蔵時計の設定を行います。設定を変更するには設定メニューの5番目の アイコンでスキャンボタンを押してください。次に「年 月 日 時 分」の順番で現在の値が表示されますので下ボタンで値を変更してスキャンボタンを押してください。最後にスキャンボタンを押すと内蔵時計の設定完了です。
※電池交換を実施した場合は内蔵時計は初期化されます。

7.6MicroSDカードのフォーマット

MicroSDカードのフォーマットを行うには設定メニュー6番目の アイコンでスキャンボタンを押してください。続けて アイコンを選択してスキャンボタンを押すとフォーマットを実行します。
※フォーマットを行うとMicroSDカードのデータは全て削除されます。ご注意ください。

8.キャリブレーションの実行

スキャン結果の色やホワイトバランスに問題が感じられる場合は以下の操作をお試しください
※作業時に使用する「cardlock.txt」はhttp://www.3rrr.co.jp/support/dl/よりダウンロードしてください

1.スキャナ裏面のセンサー面をクリーニングクロスなどで清掃します。次にA4以上のサイズの白い厚紙かA4以上のコピー用紙を3枚以上重ねたものを用意します。MicroSDカードをフォーマットするか手動でデータを削除してMicroSDカードの中にデータがない状態にします空になったMicroSDカードに「cardlock.txt」をコピーしスキャナにセットします

2 最初に用意した白い用紙の上にスキャナを置きます。スキャナの電源をオンにしたら付属のUSBケーブルでPCと接続します。スキャナの画面がUSB接続の表示になったら△上ボタン▽下ボタンを同時に押しながらSCANボタンを押します。スキャナの液晶画面の中央に「1111」という文字が表示されます。そのまま3分ほど用紙の上に置いたままにして下さい液晶画面の表示が「2222」に変わったらスキャナが白い用紙の上を往復するようにスキャンを行います。これを液晶画面が「3333」となるまで続けます。自動的に電源オフとなります。以上でキャリブレーションの操作は完了です。スキャナを再度使用する際はMicroSDカードをフォーマットしてから開始してください

9.スペック

イメージセンサー	CIS方式、 接触式、焦点約0.3mm
解像度	ファイン：900dpi　高画質：600dpi　低画質：300dpi
スキャン速度 （A4サイズ、スキャナ時）	ファイン：ｶﾗｰ9秒 ﾓﾉｸﾛ8秒　　高画質：ｶﾗｰ4秒 ﾓﾉｸﾛ3秒 低画質：ｶﾗｰ2秒 ﾓﾉｸﾛ1.5秒
スキャン速度 （A4サイズ、ドッキング時）	全解像度共通：約6秒
保存可能枚数 （1GBあたりの参考数）	ファイン時：約90枚分高画質時：約300枚分 低画質時：約800枚分
スキャン幅	約216mm
スキャン最大長さ	全解像度共通：最大120cm
保存形式	JPEG,PDF
液晶表示画面	設定項目確認、プレビュー表示可能
オートパワーオフ	無操作3分で電源オフ
USBポート	USB 2.0
保存媒体	MicroSD/SDHCカード（最大32GB）
電源（ハンディ部）	アルカリ単4乾電池　3本
電源（ドック部）	アルカリ単3乾電池　6本
電池1セットでのスキャン可能回数 （スキャナ部）	約１００回
電池1セットでのスキャン可能回数 （ドック部）	約１００回
外形寸法（スキャナ部）	約257x36x24mm
外形寸法（ドック部）	約280x71.8x59mm
製品重量（スキャナ部）	約190g（乾電池含む）
製品重量（ドック部）	約450g（乾電池含む）

10.製品保証書

お買い上げ明細と合わせて本書を保管いただきますようお願い申し上げます。
なお、弊社の保証規約については弊社サポートページ（http://www.3rrr.co.jp/support/hosyo/）をご覧ください

商品名	Anytyドッキングスキャナ
品番	3R-DOCKSCAN01
保証期間	お買い上げより12ヶ月
お買い上げ日	年　月　日
お買い上げ店舗名	

販売店記入欄

販　売　元
スリー・アールシステム 株式会社
3R SYSTEMS CORP.
本社：〒812-0893 福岡県福岡市博多区那珂5丁目8番11号
TEL：092-441-4056　FAX：092-441-4077
e-mail：info@3rrr.co.jp　　ホームページ：http://www.3rrr.co.jp/